

Myボラタイムズ

村山教育事務所社会教育課
2023年9月4日

My ボランティアスキルアップセミナー

2023.8.1(Tue)・2(Wed)



山形県青年の家を会場に、村山地区の中学生52名が参加し、「MYボランティアスキルアップセミナー」を実施しました。また、村山地区ボランティアサークルで活動している高校生や大学生11名及び市町担当者、教員ボランティア6名を班付アドバイザーに迎え、実技講座やグループワークで助言いただきながら、「MY（自分たちの）ボランティア」について考えることができました。その様子について、ご紹介します。

開講式

緊張感漂う雰囲気の中で、開講式を行いました。どんな活動が待ち受けているのか、期待と不安の入り混じった表情が印象的でした。

一方で、主催者のあいさつに対し、さわやかなあいさつが返ってきました。これからの活動への期待が膨らんだ瞬間でした。



ボランティア講座

「ボランティアとは？」をテーマに、ボランティアの意義や大事にしたいこと、セミナーでの心構えなどを学びました。ボランティア3原則をはじめ、今新たに求められている力について、説明がありました。ボランティアに対する考え方を広げる時間となりました。



アイスブレイク

【アイスブレイクとは？】
緊張や不安で氷のように固まった場の雰囲気をゲームやレクリエーション等で和らげること。



メディカルスポーツ塾Hanako代表の大瀧 亮氏を講師に迎え、アイスブレイクを行いました。はじめは、リズム運動で心と体をほぐしました。次に、班毎に自己紹介をし、その後、班毎にテニスボールを用いたアクティビティを行うことで、班の仲間との心の距離がぐっと縮まりました。

グループワーク①～班テーマを決めよう！～



アイスブレイクで班の仲間と打ち解け合ったあとは、班のテーマを話し合いました。個人の目標を共有しながら、2日間の活動テーマを決め、大判用紙にまとめました。

実技講座①「読み聞かせ」

講師：読み聞かせサークル「くれよん」のみなさん（天童市）



読み聞かせをする前に、幼児の心をつかむための手遊びをはじめ、読み聞かせの際の演じ方などを学びました。子供を前にしていると想定して、実演に挑戦しました。

読み聞かせの実演をしながら、スキルアップを図りました。また、講座後に、導入で用いる児童の関心を引くための絵本について、すすんで質問する班もありました。



実技講座②「手遊び・体操」～幼児向け～

講師：村山市ひばり保育園保育士のみなさん（村山市）



実際の保育士さんから、子供の安全を守るために心がけていることやスキルを学びました。その後、普段保育園で取り組んでいる手遊びや体操などを教わりました。

実技講座②「工作」～児童向け～

講師：南部ひまわり園長（寒河江市）



身近な素材を用いて、「凧」作りに挑戦しました。作り方の説明をしっかりと聞いて、材料を切ったり組み合わせたり、自分たちのオリジナル凧を完成させました。工夫次第で、様々なおもちゃが作れることを学びました。

グループワーク②～企画を考えよう～

班付アドバイザーとともに、相手のことを思いながら、企画を考えました。



ボランティア実習体験



天童市内の幼児保育施設や放課後児童クラブへ訪問し、ボランティア実習体験をしました。1日目に考えた企画の実践や子供たちとの交流など、各施設のニーズに応じて活動しました。出発の時には、緊張した様子でしたが、帰ってきた参加者のみなさんの表情は充実感に満ちていました。

振り返り

この2日間の活動について、振り返りました。2日間でこれまでのボランティアの考え方は変わりましたか？



閉講式

代表に、主催者が修了証を授与。

修了証の授与、主催者あいさつ、感想発表を行いました。修了証は、班付アドバイザーより参加者に授与されました。



代表の感想発表



各参加者には、班付アドバイザーが修了証を授与。



ボランティアサークル活動紹介

本セミナーでは、班付アドバイザーとして御協力いただいたボランティアサークルの会員や市町担当者の皆さんに、活動紹介をしていただきました。



1日目は、大石田町「二十四孝PARTⅡ」、青年の家コーディネートボランティアサークル「nicoこえ」、河北町「ピエロ」が、2日目は、大江町「夢憧布（ポケット）」、朝日町「きらり・JOKER」、山形北高等学校ボランティアサークル「エンジェル」が参加者に向けて活動紹介を行いました。自分たちの地域でボランティア活動に取り組んでいる同年代の仲間がいることを初めて知った人が多いようでした。

実習施設の声

- 子供たちが好きな絵本を選んでくれており、読み方なども体を揺らすなどして工夫が見られ良かった。ペープサートもクイズ形式になっており楽しかった。



- 静と動のある企画で、事前研修の質の高さを感じた。高校生のリーダーがいることで、連絡事項の伝達もスムーズだった。また、より自主性の頼もしさを感じた。



- 静から動へ少しずつ子供たちの気持ちも高まっていくような内容でよかった。読み聞かせも登場人物を役割分担したことでメリハリができ、子供たちは引き込まれていった。1年生が多い中でもチームで考えて楽しさの中にも真剣に考えていた様子が印象的でした。

参加者の感想

- ボランティアはあまりしたことがなくて、自分のために行うものだと思っていたが、誰か、何かのためにするものだと知った。今までは、ごみ拾いや掃除がボランティアだと認識していたが、小さい子の世話やバザーなどの活動もボランティアと呼ぶことが分かった。班の人たちも明るく接してくれて、楽しみながら、自分の目標に向かって活動することができた。参加してよかった～。



- 学校では、先生のもと大人数で意見を出し合うため、周りに任せてしまうことがあった。このセミナーでは、少人数で企画を考えるので、自分から積極的に意見を出すことができた。また、自分達で考えた企画で子供たちに喜んでもらえてとても嬉しかった。この活動を通して、2日間の目標である「自発性を高める」という目標を達成できた。
- まだ接したことのない相手が何をすれば喜んでくれるのか、笑顔になってくれるのか、考えるのが難しかった。本番では、児童たちも先生も笑顔になってくれて、本当に嬉しかった。今までボランティア団体の方々は何のためにボランティアをするのか疑問に思っていたが、このセミナーを通して相手が喜んでくれたり、笑顔になってくれることが自分にとって価値のあるものになるんだと知った。これからも自分のできることから進んで誰かの笑顔につながる活動をしていきたい。

班付アドバイザー（サークル会員）の感想

- 中学生のみなさんに「ボランティア楽しい」と言ってもらえたので、大成功だと感じた。2日間でボランティアのイメージが“やらされる”ものから“自ら行動する”ものに変えることができたので良かった。
- 班のみんながボランティアはごみ拾いやキャップ集めだけだと思っていたけど、自分達で企画してそれを実行することもボランティアだと知り、ボランティアの見方が変わったと言ってくれたので、とても嬉しかった。もっとたくさんの人に広まってほしい。

MYボランティアスキルアップセミナーの開催にあたり、多大なる御協力をいただき、ありがとうございました。このセミナーが、今後の地域ボランティア活動の推進の土台となることを願います。